



首都高のトンネル内で火災！

__西日本防災システム

2019 12 18

NBS 119

神奈川県川崎市の首都高速道路のトンネル内でトラックが炎上し、後続の観光バスなど、あわせて15台が絡む事故が発生しました。警察や消防によりますと、バスの運転手の男性が亡くなり、28人がけがをしたようです。

事故は 17日午後11時頃、首都高速湾岸線上りの川崎航路トンネル内で走っていたトラックの炎上が始まりました。この火災で、トンネル内に煙が充満して視界が悪くなり、焼けたトラックの前方で3件、後方で1件の追突事故が発生しました。この事故に巻き込まれた車両は観光バスなど、あわせて14台で、バスを運転していた50歳の男性が亡くなりました。また、けがをした人は28人に上り、22人が搬送され、3人が重傷だということです。この事故の影響で、一時、首都高速湾岸線上りの東扇島出口から川崎浮島ジャンクションまでの間が通行止めとなりましたが、事故車両の撤去が完了したため、午前7時45分に交通規制は解除されました。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

